3 理念・重点に基づく4つの基本的方向性と17の目標

基本的方向性 1

コモン

全ての子どもたちに将来社会を生きる力を培う教育

詳細はこちら

- 目標１　確かな学力の育成
- 目標２　豊かな心、健やかな体の育成
- 目標３　グローバル社会を生きる力の伸長
- 目標４　地域や家庭とともに歩む教育の推進
- 目標５　幼児教育の推進
- 目標６　学校マネジメント力を発揮できる体制の構築
- 目標７　学校環境の整備
- 目標８　放課後の居場所の確保と質の向上

コモン

すべての人が等しく享受することができる場面や局面

英語のcommonです。「共通の、共有の、広く行きわたった、一般的な」という意味を持ちます。

基本的方向性 3

コモン

生涯を通じて学びやスポーツを楽しむための教育

詳細はこちら

- 目標 12　人が集う文化や情報の拠点化の推進
- 目標 13　郷土資源を活かした地域の誇りの醸成
- 目標 14　スポーツに親しむための取組みの推進や環境の整備

基本的方向性 2

チャレンジ・サポート

子どもたちの多様な個性や能力を活かす教育

詳細はこちら

- 目標９　才能の芽を見出し伸ばす教育の推進
- 目標10　特別支援教育の推進
- 目標11　学びのセーフティネットの構築

チャレンジ・サポート

成し遂げるのが難しいと思われる事柄にあえて立ち向かったり、前を向いて一歩踏み出そうとしたり、困ったり悩んだりして何らかの支えを必要とする場面や局面

基本的方向性 4

チャレンジ・サポート

生涯を通じて挑戦し、多様な生き方ができるための教育

詳細はこちら

- 目標 15　「やってみたい！」「やってみよう！」に応える機会の充実
- 目標 16　輝く個性をたたえ支援する取組みの推進
- 目標 17　青少年の居場所づくりや社会との接点を保つ取組みの推進